



CIRのつぶやき

国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね◎

2020.10.01 第54号 誰でも楽しめる！アメリカのハロウィン

日本とアメリカのハロウィンは似ていると思いますか？違いますか？比べてみましょう！ハロウィンはアメリカの全国で祝われる祝日です。元々、ハロウィンは季節の変わり目を祝うためのケルトの祭りで、幽霊と悪いものから守るため、お菓子を食べたり、仮装をしたりしました。信仰の自由を求め、イギリスからアメリカに渡った人達からハロウィンは伝わりました。過去50年の内に、ホラー映画や製菓会社の影響で、ハロウィンの形が変わって大人気なイベントになりました。現在、ハロウィンを祝うのは10月31日だけでなく、アメリカで10月中もハロウィンテーマのイベントが行われています。テレビも特別な番組や、店でキャンペーンなどあります。



写真提供元：Historyextra.com

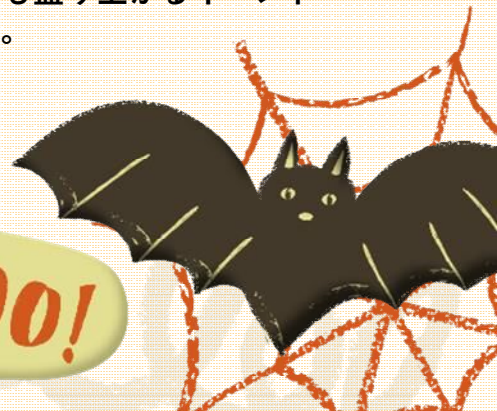
アメリカでハロウィンの夜、子供たちは近所の家に行って、「Trick or treat!」と言いながら、お菓子をもらいます。フレーズの意味は、「お菓子をくれないと、いたずらをするよ!」ということです。天国に行けなかった霊がいたずらをしないようにお菓子をあげたことがTrick or Treatingの由来とされているようです。ハロウィンならではのお菓子は「candy corn」（キャンディーコーン）ですが、好き嫌いが分かります。子供達を招待するために、多くの家がハロウィンを象徴するものを飾っています。よく見られるのはカボチャ、魔女、黒猫、幽霊、ガイコツなどです。お菓子をもらうことや、家を飾ることで、大人でも子供でもとても盛り上がるイベントになります。



写真提供元：Wikipedia

ハロウィンの習慣と祝い方は結構柔軟です。たとえば、最近、「Trick or treating」の形が変わってきます。家に行かず、最近始まった「Trunk or Treat」というイベントでは、町の人々が教会や公園に集まって、車のトランクからお菓子を配ります。なぜ最近この方法が人気になったかというと、安全と便利さのため、誰かの家に行かず、一つの場所でたくさんのお菓子をもらえるというのが理由の一つかもしれません。

Boo!





CIRのつぶやき

国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!

押してね

2020.10.01 第54号 誰でも楽しめる! アメリカのハロウィン



写真提供元: legnochicago.com

大人も楽しむことができます。特に大学生の中でハロウィンは大イベントです。「Trick or Treat」より、仮装して友達とパーティーに行く人もいます。大学の周りのバーやクラブはハロウィンをテーマにした飲み物があったり、ダンス・ナイトのようなイベントがあります。仮装はもちろん、ハロウィンならではの魔女、幽霊、ゾンビなど有名ですが、何でも好きなものでいいです。天使、お姫様、スポーツ選手がよく見られる仮装です。例えば、私は大学生の一年生からずっとバック・トゥ・ザ・フューチャーのマーティさんでパーティーやイベントに行きました。

でも、アメリカ人の全てがハロウィンが好きだというわけではありません。歴史的に、キリスト教の祝日が由来ですが、魔女や幽霊の関係で、悪魔を祝う日だと思っているキリスト教の方がいます。そして、宗教と関係なく、怖い飾りやホラーストーリーを子供に触れさせたくない親もいます。子供は現実とファンタジーのものを区別するのはなかなか難しく、仮装している人や怖い飾りは本当だと思う可能性があるのです。さらに、知らない人の家に行き、食べ物をもらうことの安全性を疑う方もいます。たまにニュースで悪意でハロウィンキャンディーに針を入れる事件もあって、よく「パパ、ママ、子供のキャンディーをちゃんとみてください!」という注意が出てきます。



写真提供元: whatsappmoms.com

結局、どんな意見があっても、ハロウィンはアメリカ人にとって大人気で好きな祝日です。皆さんも同じようにハロウィンを祝いますか?それとも、自分で特別にお祝いしますか?どんな祝いでも、一緒に楽しみましょう!

